

第2回 横浜市精神障害者生活支援センター指定管理者選定評価委員会会議録	
日 時	令和5年9月20日(水) 13時30分～18時30分
開 催 場 所	1 磯子区精神障害者生活支援センター 2 港南区精神障害者生活支援センター
出 席 者	伊東委員、池田委員、田中委員、西川委員、平濱委員
欠 席 者	なし
開 催 形 態	一部非公開(傍聴者0人)
議 題	1 議事の進め方について 2 議事(磯子区精神障害者生活支援センター) (1) 自己評価シートの確認 (2) 施設見学 (3) 書類確認及びヒアリング (4) 評価の審議 3 議事(港南区精神障害者生活支援センター) (1) 自己評価シートの確認 (2) 施設見学 (3) 書類確認及びヒアリング (4) 評価の審議 4 その他
決 定 事 項	なし
議 事 (磯子区)	<p>【主な質疑内容】</p> <p>委 員：運営法人の成り立ち等について教えていただきたい。</p> <p>指定管理者：要介護高齢者、認知症の高齢者等の要援護高齢者及び精神障害者が住み慣れた地域社会で在宅生活を維持すること及び地域医療等への支援を行い市民の保健、医療及び福祉の向上並びに健康の保持及び増進に寄与することを目的として設立された。生活支援センター以外にも介護老人保健施設等の運営をしており、近年では認知症予防にも力を入れている。</p> <p>委 員：自己評価シートの作成にあたり、どのような取組みを行ったか。</p> <p>指定管理者：まずは職員間で各項目について話し合い、その結果を法人本部へ提出し、本部内で確認をして完成させた。</p> <p>委 員：休暇の取得等について職員の働きやすさのために工夫している点はあるか。</p> <p>指定管理者：休暇取得については、シフトを組む際に所長が各職員の毎月の希望を聞き職場全体で休暇を取得できる環境づくりをしている。その他、職員満足度を上げるため、職員満足度調査を実施している。法人内で、業務改善チームを設置し、優先度の高いものから課題解決に向けた取組みを行っている。具体的には、特に意見が多かったIT化について、業務効率化のためモバイルパソコンの持出等ができるよう検討している。</p>

	<p>委員：自己申告で行けるような研修制度等はあるか。</p> <p>指定管理者：全体のバランスや必要性等を勘案し管理職会議で決めている。この他、受講が義務付けられている研修もあるが、3年前からキャリアデザイン研修を導入した。この他、法人本部で内部研修を複数用意している。</p> <p>委員：個人情報の保護の関係で、最近で事故等はあるか。</p> <p>指定管理者：毎年研修は実施しているが、つい最近もメールの誤送信事例があり、改善に向けて新しいシステムの導入を検討している。</p> <p>委員：磯子区の地域特性や磯子区生活支援センターの各事業の展開状況及び今後の展望等について教えていただきたい。</p> <p>指定管理者：汐見台や洋光台等大きな団地を抱えており、地理的には中区及び金沢区に接している。磯子区生活支援センターの利用者層としては男性が圧倒的に多い。年齢的には40代以降の方が多く、年々少しずつ利用者の年齢層が上がっている印象。ある程度経済的に余裕がある方が多く、外部機関に相談できず家庭内で抱えてしまうケースが多く、8050問題が磯子区内でも顕在化している。今後は、支援につながらない人に支援が届くよう基本相談やアウトリーチ支援に注力していきたい。見捨てない姿勢の支援を心掛けている。</p> <p>また磯子区内に有床の精神科病院はないが、中区ワシン坂病院や港南区日野病院や県立精神医療センターに通院されている利用者の方が多い。入院中からケース介入をしている他、「いそごでくらそ」といった退院支援の冊子を磯子区の方が多く入院している病院へ配付している。家族支援については、コロナ禍でも規模を縮小しながらも実施していた。</p> <p>ピア活動について、横浜市が目指すピアスタッフの配置に向けて法人内で準備を進めている。今年度中には、配置を目指していきたいと考えている。磯子区生活支援センターでは、ピアスタッフ2名が、開館及び閉館の準備作業や受付事務、プログラムの運営、環境整備業務等に従事している。また、年度当初から常勤が1名欠員の状況が続いている。今までは欠員が出たら募集をかける採用方法だったが、今後は、できるだけ定期採用に近い形でスケジュールを組んでいけるよう法人内部で検討している。</p> <p>委員：利用者からのご意見でサービス向上につながった事例があれば教えていただきたい。</p> <p>指定管理者：食事に関するご意見が多いが、お褒めの言葉は励みになる。フロアに利用者がいるのに話しかけてくれないといった接遇に関するご意見があったことがある。</p>
<p>議 事 (港南区)</p>	<p>委員：運営法人の成り立ち等について教えていただきたい。</p> <p>指定管理者：「道なきところに道を」という理念のもと、生活支援センターの他、療育センターや就労支援センターを運営している。法人の強みである「発達障害者支援」「障害者就労支援」での経験を活かして、障害児から障害者までの切れ目ない支援を心掛けている。</p>

委員：自己評価シートの作成にあたり、どのような取組みを行ったか。
指定管理者：自己評価シートの作成に伴い、マニュアルの見直しを行った。ピア活動や権利擁護について、十分取組んでいると言えない状況ではあるが現状では自己評価をA評価とさせてもらった。

委員：職員の働きやすい職場づくりのためにどのような取組みをしているか。
指定管理者：発言しやすい雰囲気づくりを心がけている。また生活支援センターの業務マニュアルを作成することで職員認識の共通化を図り、新人育成に役立っている。また職員の支援技術の向上のために、研修の参加費用を雇用形態に関わらず補助している。

委員：利用者間のトラブル等はどうか。
指定管理者：最近は大きなトラブルはない。幸い警察も近いので、いざとなったら警察を呼ぶようにしている。

委員：港南区の地域特性や港南区生活支援センターの各事業の展開状況及び今後の展望等について教えていただきたい。
指定管理者：港南区は市内7番目の人口規模で、精神障害者保健福祉手帳交付者数は市内6番目で、高齢化率は市内5番目である。医療資源としては、県立精神医療センターや日野病院があり、それに伴い精神科クリニックも多い。上大岡駅周辺に、就労支援機関も多数あり。

港南区生活支援センターの利用登録者のうち区内登録者は全体の64%で、利用登録者の平均年齢は48歳である。夕食サービス、入浴目的の利用者の方が多い。若い利用者は、居場所提供よりも夕食や相談目的で来られる方が多い。日中利用は他区在住の方が多く、相談支援が原則自区利用となったことで悩む面も多い。港南区生活支援センターの特徴的な取組みとしては、港南区からの委託事業として「精神保健福祉・出前講座」を開催し、小中学校で普及啓発活動を行っており、今年で13年目になる。

最近の傾向としては、区の生活支援課から居住支援等に関する依頼が多い印象。日中の通所先を一緒に探すことも多い。また臨床心理士相談のニーズが高い。自立生活アシスタント事業について、数は減っている。成年後見制度につなげていきたい人は支援が長期化する傾向にある。退院サポート事業については区内に精神科病院が多いので比較的对象者数が多いのではないかと分析している。

家族支援では、家族会の定例会に参加する他、勉強会を開催することもある。今年度は区の自立支援協議会で他機関と連携し家族支援をテーマにした講座を企画している。ピア活動については、余暇活動を月1回土曜日に開催しており、音楽鑑賞やバラを見に行ったりしている。参加者数は毎回平均12名ほど。過去には、看護学校等で自身の体験を話すといった取組みもあった。

医療機関との連携について、区の自立支援協議会に日野病院や県立精神医療センターのスタッフも参加しているため普段から意思疎通が図りやすい

	<p>環境にあり、個別ケースの対応でも普段から関わる場面が多い。</p> <p>委員：特定相談の件数について数字上は伸びていないが理由はあるのか。</p> <p>指定管理者：特定相談が増えればその分収入も上がるが、計画相談を行う事業所は生活支援センター以外にもあることや、特定相談に関わる事務量も多いため、法人本部としては基本相談を軸に据えた事業展開を行う方針でいる。</p> <p>委員：標準化によって、利用者層の変化はあったか。</p> <p>指定管理者：発達障害がベースにあり、入院経験がなく精神障害がそこまで重くない方が多くなってきた印象はある。お金の使い方等の生活支援の部分で生活支援センターにつながる方が多い。</p> <p>委員：当事者の雇用はあるか。</p> <p>指定管理者：過去に知的障害者の方を雇用していたことはあるが、現在は雇用していない。今後の予定については、現時点では未定。</p> <p>委員：利用者アンケートについて、どういったご意見があるのか。</p> <p>指定管理者：概ねサービスについては評価していただいております、食事の部分でご意見いただくことが多い。この他、イベントに関する要望を頂くこともある。</p>
<p>資 料</p> <p>・</p> <p>特 記 事 項</p>	<p>1 資料</p> <p>(1) 横浜市精神障害者生活支援センター指定管理者選定評価委員会委員名簿</p> <p>(2) ヒアリング時役割分担</p> <p>(3) 横浜市精神障害者生活支援センター評価総括表</p> <p>(4) 当日準備資料一覧</p> <p>(5) 横浜市磯子区精神障害者生活支援センター事前提出資料</p> <p>(6) 横浜市港南区精神障害者生活支援センター事前提出資料</p> <p>2 特記事項</p> <p>なし</p>